

2024

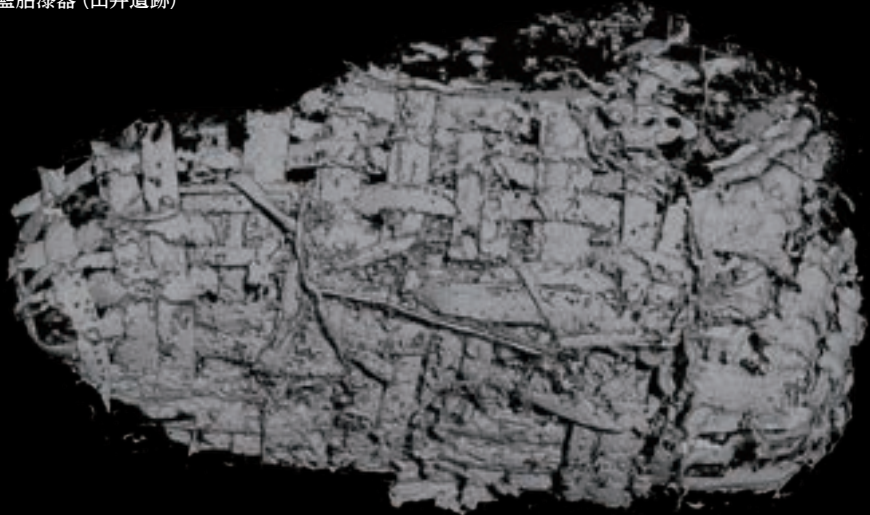
令和6年度調査成果発表会

# いちのへ縄文最前線!

2024年度に行った発掘調査や調査研究により、新たに明らかになった一戸町の縄文研究の最新調査成果を分かりやすく紹介します。

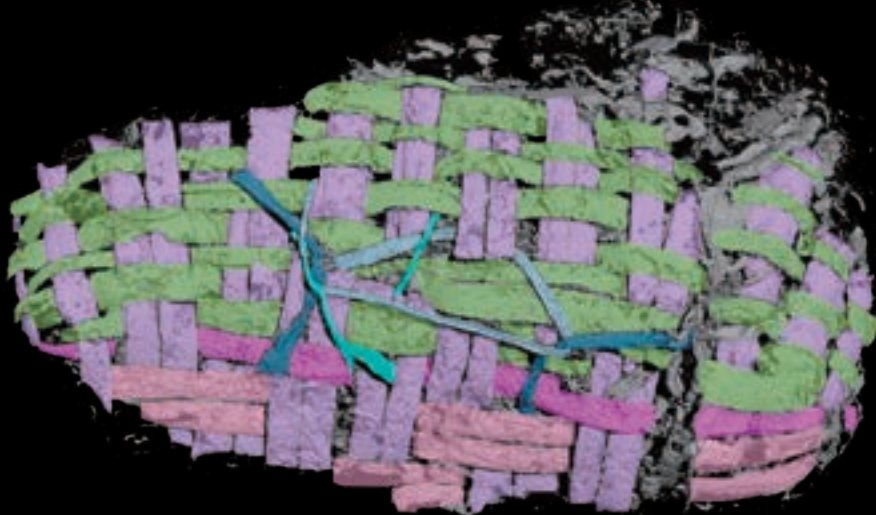


籃胎漆器 (山井遺跡)



X線CT撮影: 東北大学総合学術博物館 (鹿納晴尚)

CT画像解析: 弘前大学人文社会学部北日本考古学研究センター (片岡太郎)



編組技法観察: 佐々木由香 (金沢大学古代文明・文化資源学研究所)

令和7年2月22日(土)

※事前申込不要

入場無料

御所野縄文博物館 13:00~15:30

会議室 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2

●主催: 一戸町教育委員会

# プログラム

13:00~13:05 開会行事

活動発表

13:05~13:25 御所野愛護少年団の調査活動

御所野愛護少年団（一戸南小学校5年生）が、土器・土偶・植物の3つのテーマについて調査した内容を発表します。



報告1

13:30~13:50 馬場平遺跡の発掘調査

一戸町では4年ぶりとなる発掘調査を行いました。御所野遺跡の西側に隣接する馬場平遺跡から見つけた、御所野遺跡と同時期の竪穴建物跡（縄文時代中期）5棟などの調査内容を報告します。



報告2

13:50~14:10 復元土屋根竪穴建物の修理

今年度は、西ムラの大型建物の屋根の応急修理を行いました。屋根の観察記録や建物内部の温湿度調査からみえてきた土屋根竪穴建物の現状と修理内容について報告します。



講演

14:20~15:20

山井遺跡出土の籃胎漆器の新発見！  
～縄文のかごづくりの知識と技術～

講師：小久保拓也氏（八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 副参事）

山井遺跡からは「籃胎漆器」と呼ばれる、かごに漆を塗った容器が見つっています。縄文時代の編組技術を解明するため、この籃胎漆器をX線CTを用いて調べたところ、縄文人がかごを修理した痕跡が明らかに！縄文時代のかごづくりや漆塗りの技術などについてもお話しいたします。



15:20~15:30 閉会行事

お問い合わせ

御所野縄文博物館  
〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2  
TEL: 0195-32-2652 FAX: 0195-32-2992 HP: <https://goshono-iseki.com>  
自動車 八戸自動車道【一戸IC】から国道4号を南下し車で5分  
新幹線・電車 JR東北新幹線【二戸駅】からタクシー約15分  
IGRいわて銀河鉄道【一戸駅】からタクシーで約5分



2024  
いちのへ縄文最前線！  
令和6年度調査成果発表会